

平成24年度  
愛知県臨床検査精度管理調査報告会

# 一般検査部門

江南厚生病院 臨床検査技術科

伊藤 康生

# 試料内容およびサーベイ項目

- ★ 尿定性検査  
サーベイ用に調整された2種類（試41、試料42）の凍結乾燥試料を使用した。
- ★ 便潜血検査（免疫学的便ヘモグロビン検査）  
サーベイ用に調整された2種類（試料43、試料44）の擬似便を使用した。
- ★ フォトサーベイ  
尿沈渣、髄液、虫卵（10題、写真16枚）



# 目標値

## ★ 尿定性検査

	試料41	試料42
蛋白	(1+)	(2+)
糖	(3+)	(1+)
潜血	(1+)	(3+)

## ★ 便潜血検査（免疫学的便ヘモグロビン検査）

試料43	試料44
(+)	(+)



# 評価方法

## ★ 尿定性検査

目標値をA評価、目標値から上下1段階までをB評価（正解）、2段階以上外れたものをD評価（不正解）とした。半定量値は、今後サーベイを実施する際の参考調査とした。

## ★ 便潜血検査（免疫学的便ヘモグロビン検査）

定性値は、目標値をA評価（正解）、目標値から外れたものをD評価（不正解）とした。定量値は、今後サーベイを実施する際の参考調査とした。

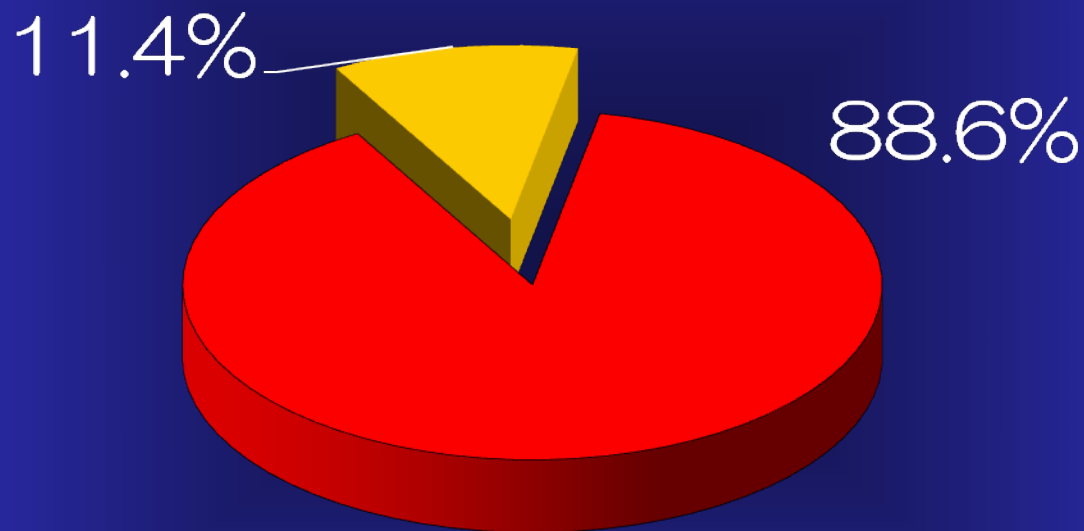
## ★ フォトサーベイ

正解をA評価、不正解をC評価とした。



# 尿定性検査

# 尿定性検査判定方法 (n=105)

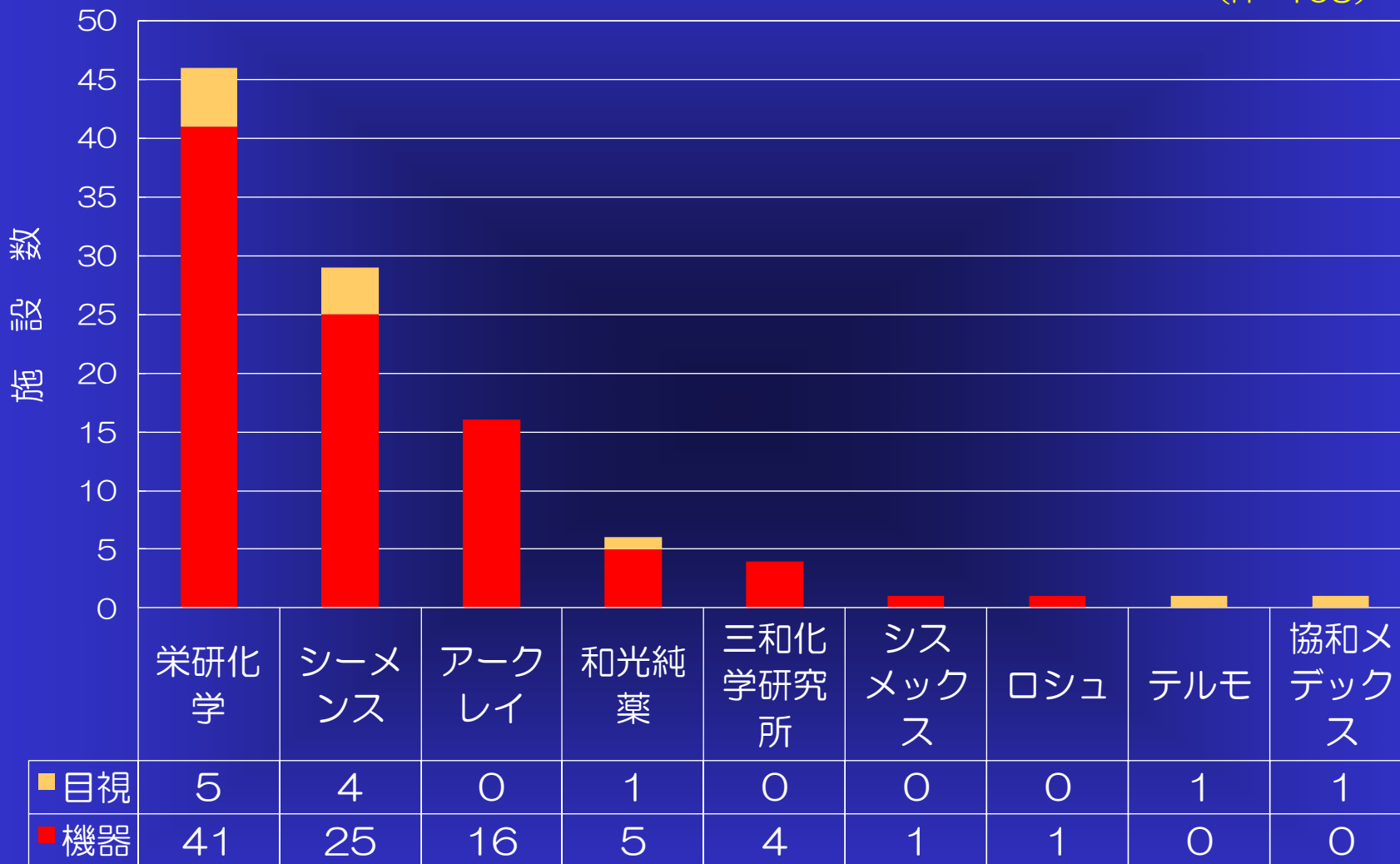


■ 目視判定 (12) ■ 機器判定 (93) ( )内は施設数



# 尿定性検査メーカー別施設数と判定方法

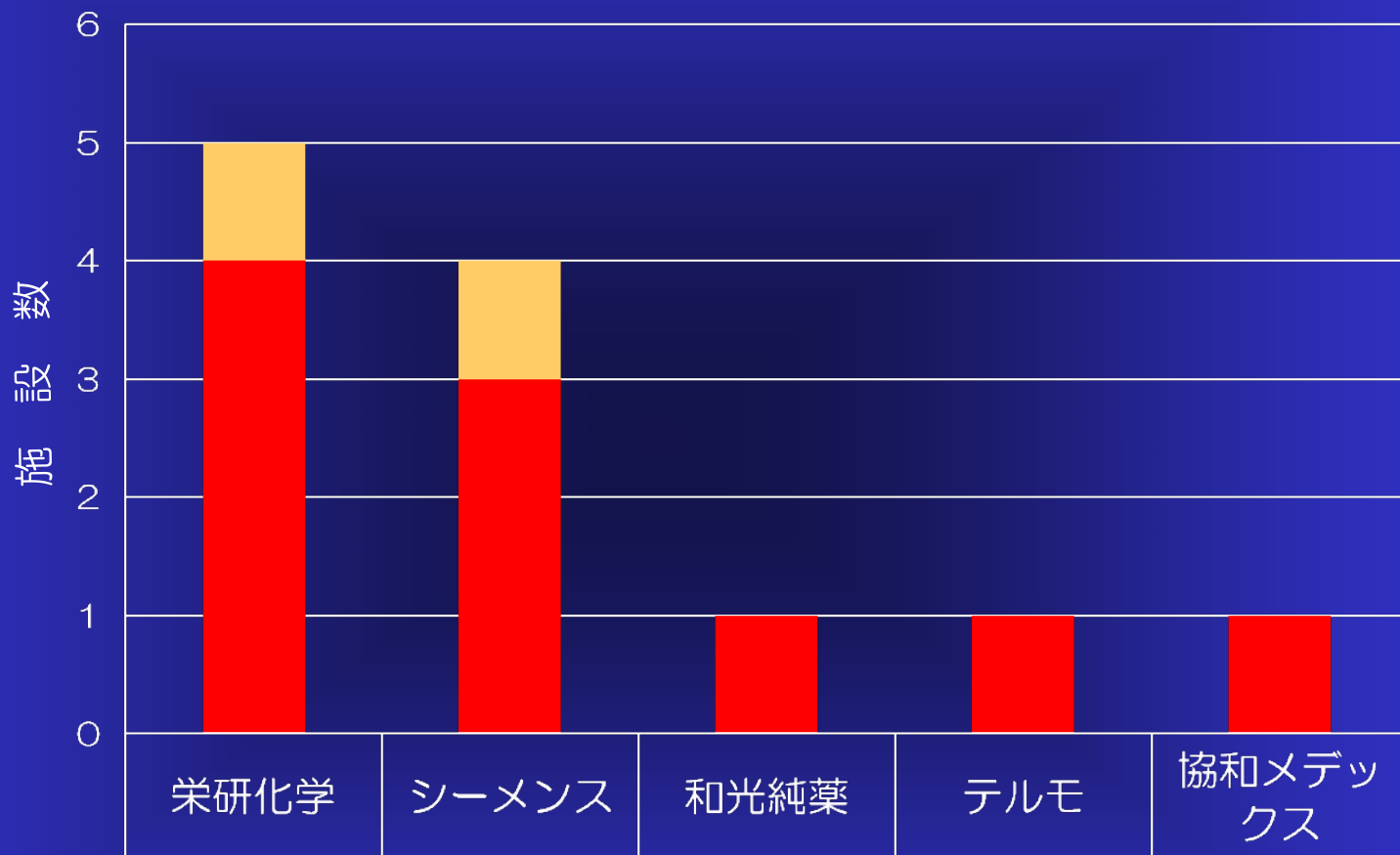
(n=105)



43.8% 27.6% 15.2%



# 目視法の詳細 (n=12)



	栄研化学	シーメンス	和光純薬	テルモ	協和メデックス
■切り捨て法	1	1	0	0	0
■近似選択法	4	3	1	1	1





# 尿定性検査（蛋白）

定性	試料41			定性	試料42		
蛋白	施設数	回答率 (%)	評価	蛋白	施設数	回答率 (%)	評価
-	0	0.0		-	0	0.0	
±	3	2.9	B	±	0	0.0	
1+	101	96.2	A	1+	0	0.0	
2+	1	1.0	B	2+	102	97.1	A
3+	0	0.0		3+	3	2.9	B
4+	0	0.0		4+	0	0.0	

正解率 100.0%

100.0%



# 尿定性検査（糖）

定性	試料41			定性	試料42		
糖	施設数	回答率 (%)	評価	糖	施設数	回答率 (%)	評価
-	0	0.0		-	1	1.0	D
±	0	0.0		±	0	0.0	
1+	0	0.0		1+	99	94.2	A
2+	1	1.0	B	2+	4	3.8	B
3+	96	91.4	A	3+	1	1.0	D
4+	8	7.6	B	4+	0	0.0	

正解率 100.0%

98.0%



# 尿定性検査（潜血）

定性	試料41			定性	試料42		
潜血	施設数	回答率 (%)	評価	潜血	施設数	回答率 (%)	評価
-	0	0.0		-	0	0.0	
±	3	2.9	B	±	0	0.0	
1+	82	78.1	A	1+	0	0.0	
2+	20	19.0	B	2+	5	4.8	B
3+	0	0.0		3+	100	95.2	A
4+	0	0.0		4+	0	0.0	

正解率 100.0%

100.0%



# 尿定性検査まとめ

## ★ 試料41

A評価とB評価を含む正解率は蛋白100%、糖100%、潜血100%であった。そのうち、A評価（目標値）は蛋白96.2%、糖91.4%、潜血78.1%であり、概ね良好な結果が得られた。

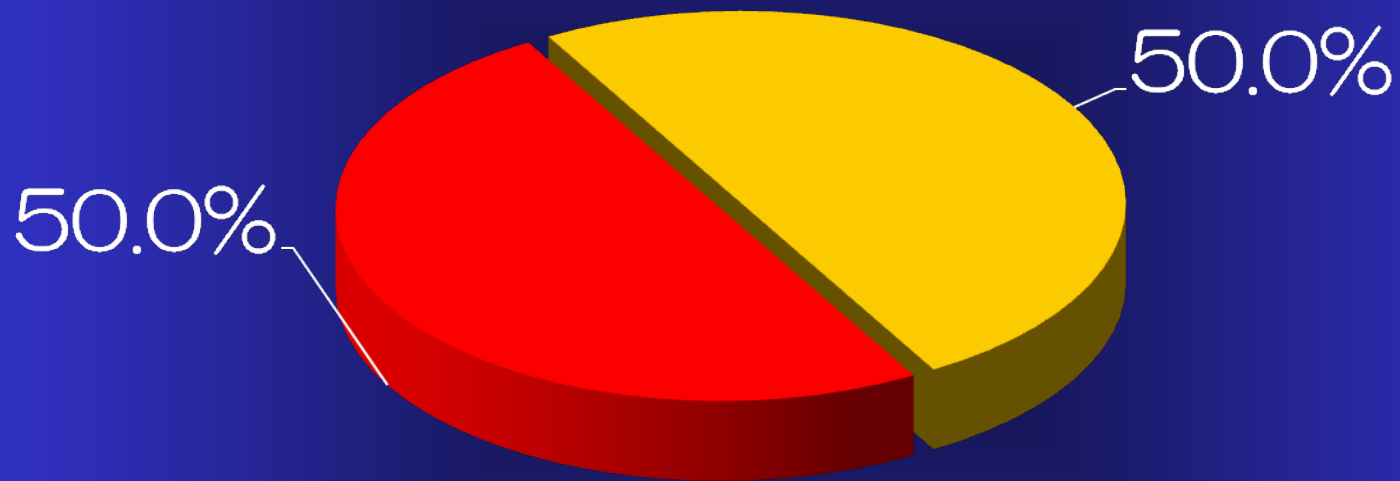
## ★ 試料42

A評価とB評価を含む正解率は蛋白100%、糖98.0%、潜血100%であった。そのうちA評価（目標値）は蛋白97.1%、糖94.2%、潜血95.2%であり、良好な結果が得られた。



# 便潜血検査

# 便潜血検査判定方法 (n=98)

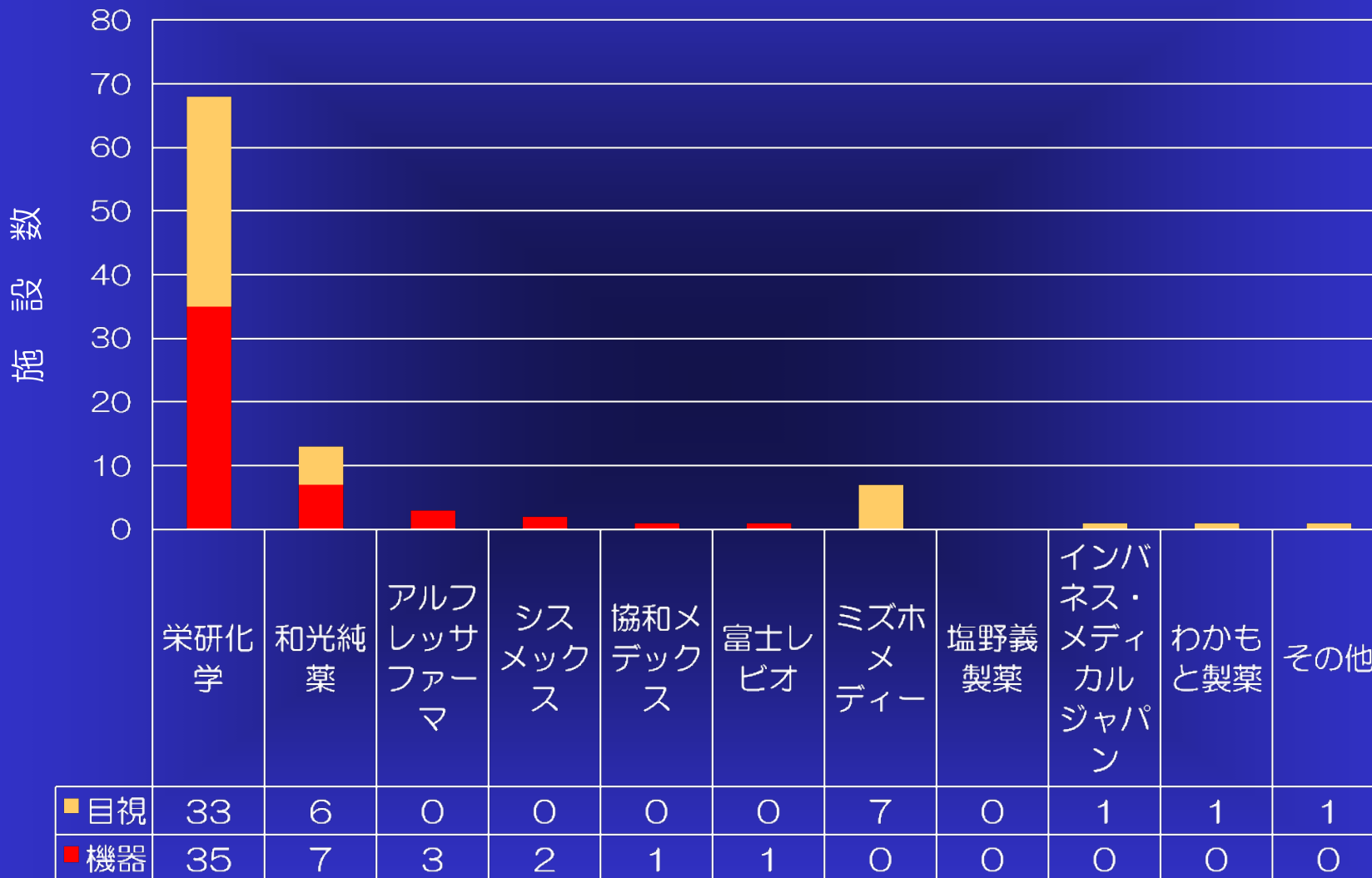


■ 目視判定 (49) ■ 機器判定 (49) ( )内は施設数



# 便潜血検査メーカー別施設数と判定方法

(n=98)



69% 13%



# 便潜血検査

定性結果	試料43		試料44	
	件数	割合 (%)	件数	割合 (%)
(-)	0	0.0	0	0.0
(+)	98	100.0	98	100.0
合計	98	100.0	98	100.0





# 便潜血検査まとめ

- ★ 試料43、試料44とともにすべての施設が正解であり、良好な結果が得られた。今後も正確な判定結果を得るために、採取する検体量・攪拌・目視による判定ミスなどに注意し業務にあたる必要がある。



フォトサーバイ

# フォトサーベイ

	回答		施設数	%
設問1	1	A：非系球体型赤血球 B：非系球体型赤血球	4	3.8
	3	A：系球体型赤血球 B：非系球体型赤血球	100	96.2
設問2	3	大食細胞	104	100.0
設問3	3	上皮円柱	104	100.0
設問4	1	硝子円柱	6	5.8
	5	脂肪円柱	98	94.2
設問5	1	ビリルビン結晶	1	1.0
	3	リン酸カルシウム結晶	103	99.0
設問6	5	リン酸アンモニウム マグネシウム結晶	104	100.0
設問7	5	異型細胞 (尿路上皮癌細胞疑い)	104	100.0
設問8	5	空胞変性円柱	104	100.0
設問9	7	単核球:多核球=6:2	96	99.0
	8	単核球:多核球=7:1	1	1.0
設問10	3	鞭虫卵	3	3.0
	4	回虫卵	1	1.0
	5	日本海裂頭条虫卵	96	96.0

正解率の平均は98.4%

JA愛知厚生連江南厚生病院



# 一般検査部門精度管理調査まとめ

- ★ 今年度の精度管理調査参加施設は、尿定性検査105施設、便潜血検査98施設、フォトサーベイ104施設であった。昨年度と比べ尿定性検査と便潜血検査の参加施設数が減少した。今年度参加されなかった施設には来年度は是非参加していただきたい。
- ★ 尿定性検査は、昨年度に続きサーベイ用に調整されたメーカー製のコントロール尿を使用した。結果は、JCCLS尿検査標準化委員会の指針にほとんどの施設が準拠しており、概ね良好な結果が得られた。
- ★ 便潜血検査の定性結果は良好であった。
- ★ フォトサーベイについては、全体の正解率が98.4%と非常に良好な結果であった。来年度も「尿沈渣検査法2010」の分類基準に従い回答していただく予定である。



## 結語

- ★ 今回の結果を参考にして自施設の精度が維持向上する事を期待いたします。
- ★ 今後ともアンケートへのご協力よろしくお願い致します。

